

平成26年度入試 個別学力試験問題
総合問題（出題意図）
《後期日程：法文学部 法経学科》

1

問1 基本的な漢字の認識度をはかろうと問うた。

問2 空欄に入る語句を文中から選ばせることにより、文意を正確に把握できているかどうかを問うた。

問3 空欄に入る語句を選択肢のなかから選ばせることにより、文意を正確に把握できているかどうかを問うた。

問4 著者の考える「厳しい知的な緊張感」の特徴を正確に把握できる読解力があるかどうか、また指定された字数のなかでそれを的確に説明できる文章表現力があるかどうかを問うた。

問5 著者の考える「社会人類学」の特徴を把握できる読解力があるかどうか、また指定された字数のなかでそれを的確に説明できる文章表現力があるかどうかを問うた。

2

問1 日本のエネルギー統計をもとにして、高度経済成長期の経済活動や社会情勢を踏まえてエネルギー供給の構成を正確に導き出せるかどうかを問うた。

問2 国際労働移動（外国人流入）に関するデータから、関連する情報を正確に読み取ることができるか、また指定された字数のなかでそれを的確に説明できる文章表現力があるかどうかを問うた。

問3 被保護世帯（生活保護受給世帯）の動向について、与えられたデータに即してその特徴を摘出し、的確に説明できるかを問うた、また指定された字数のなかでそれを的確に説明できる文章表現力があるかどうかを問うた。